

スクラム

～ 立志・挑戦・感動～

浮羽中学校学校通信

第23号（10月1日発行）
文責 校長 高倉 満

砂時計！

やらなければいけないことは山ほどあっても、一度にできることは限りがある。今、できることをコツコツと精一杯やればいい！



□ 体育祭、中間考査も終わり、二学期も一ヶ月半以上が過ぎました。三年生は今日第1回到達度テストが終わり進路実現に向けて気持ちがさらに高まったと思います。2年生も生徒会役員選挙に向けて立候補受付が始まっています。浮羽中の良さを、さらに前に進めていく新しい力を期待しています。みんなは今までも、努力をして、うまくいかなければ、反省し、次の成長につなげてきたと思います。でも努力をしてもなかなか結果がでずに、諦めかけたこともあったとも思います。自分に自信がなくなり、自分自身が嫌になってくると、ついつい自分以外の誰かを批判したくなるものです。友達のあれが悪い、親のここが気に入らないと、人の嫌な面ばかりが気になり始めます。そして、イライラする・・・。しまいには、一番身近な存在であるはずの親や親しい友達に八つ当たりすることになります。今あなたは誰かに八つ当たりしていませんか。

確かに、人を批判的に見ることができると、一つの成長の証には違いありませんが、こんなことばかり続けていると、結局は自分自身が不幸な気持ちになっていくものです。ますます自分自身が嫌いになるだけです。そもそも、「親はこうあるべき、友達はこうあるべき」だなんて基準（ものさし）は、自分が勝手に決めたものに過ぎません。そこには人に期待ばかりしている自分がいるのだと思います。

こうした心の悪循環（負のスパイラル）の状況を打破するためには、結局は自分が動くしかありません。誰かに期待ばかりしては何も始まらないと思います。

もちろん、砂時計をひっくり返したばかりの時のように、やらなければいけないことがありすぎると気が重くなるものです。やっても、やっても、一向に減らない状況に気持ち焦ることもあると思います。でもよく考えてみてください。いくら焦っても一度にできることは限られています。砂時計の砂が一気に減ることはありません。砂時計の砂はいつでも一定のスピードで落ちていきます。自分ができる精一杯のスピードで。

あなたも今、この瞬間の自分の姿に向けてください。その自分の姿が砂時計のように精一杯であるなら、それでいいです。2学期は新人戦、文化交流会、生徒会選挙、進路説明会、修学旅行等、様々な行事があります。体育祭は終わりましたが、チャレンジする機会はたくさんあります。みんなには自信をもち、自分の持つたくましい能力を發揮してほしいと思います。特に3年生は、進路実現に向けて、覚悟を決め自分の意志で具体的に動くことが大切です。

□ ブロック新人陸上大会結果

- | | | |
|--------------|-------------|------------|
| ○ 1年男子 100 m | 3 位 吉岡陽君 | 4 位 田村晃輝君 |
| ○ 2年男子 100 m | 2 位 中西暖比斗君 | 3 位 上野耀嗣君 |
| ○ 共通 200 m | 1 位 石井獅子君 | |
| ○ 1年 1500 m | 1 位 今村仁君 | 4 位 田村勇人君 |
| ○ 2年 1500 m | 3 位 鈴木優仁君 | 4 位 山手椿大君 |
| ○ 4×100リレー | 2 位 浮羽中男子 | |
| ○ 2年女子 100 m | 3 位 田中咲菜さん | |
| ○ 2年女子 200 m | 1 位 田中咲菜さん | 2 位 二又瑠衣さん |
| ○ 1年 800 m | 4 位 河内結衣さん | |
| ○ 2年 800 m | 4 位 諫山ももなさん | |
| ○ 4×100リレー | 2 位 浮羽中女子 | |

□ 筑後地区新人陸上大会結果（決勝結果掲載）

- 田中咲菜さん 200 m 決勝 7 位
- 今村仁君 1年 1500 m 決勝 1 位（県大会へ）

10月3日がブロック新人大会です。新チームになり、どんな結果を見せてくれるか楽しみです。課題もたくさんあると思います。夏季大会に向けて、新たな目標を持つ大会にしてください。努力の差は大きい、継続の差はさらに大きいです。頑張れ浮中！



